

平成27年度中間貯蔵施設整備等影響緩和交付金基金事業状況報告書

(基金の運用実績)

(単位：千円)

事業区分	基金の 保有区分	平成27年度 当初保管額	運用益繰入額	平成27年度 支出済額	平成27年度 年度末保管額	今後の 支出予定額	保有 割合
中間貯蔵施設整備等 影響緩和交付金 基金事業	金融機関 への預金	38,900,000	31,318	20,407	38,910,911	38,910,911	1.00
合計		38,900,000	31,318	20,407	38,910,911	38,910,911	

※ 本表は基金の保有区分ごとに記載すること。

※ 基金の保有区分は、実施要領第3の1で定める「基金の運用方法」を参考に記載すること。

※ 運用益繰入金は、当該年度に基金の運用によって生じた果実の金額を記載すること。

※ 支出済額は、当該年度内に支出負担行為を行い、出納整理期間に支出をしたものを含む。ただし、当該年度に債務負担行為のみを行ったものについては含まない。

※ 保有割合は、補助金等の交付により造成した基金等に関する基準（平成18年8月15日閣議決定）に従い算出すること。（通常の出崩し型事業であれば、「平成〇年度末保管額／今後の支出予定額」により算出すること。）

平成27年度中間貯蔵施設整備等影響緩和交付金基金事業状況報告書

(基金事業の結果)

事業名	事業実施主体	事業経費(千円)						目標	目標達成度・評価	事業結果 (事業目的・内容・完了期日、経費の使用状況・内訳を含む。)
		事業経費		単独経費		合計				
		予算	決算	予算	決算	予算	決算			
双葉町中間貯蔵施設整備等影響緩和補助金事業運営	福島県双葉町	48,200	20,407	2,298	2,298	50,498	22,705	中間貯蔵施設の整備等による影響を緩和するため、双葉町民のニーズに基づいて、「ふるさととの結びつき維持」や「生活空間の維持・向上」などにかかる費用を補助することにより、双葉町の町民の生活再建等を支援する。	長期にわたる目標を着実に達成していく必要があり、事業の初年度となる平成27年度においては、包括委託業者の選定等基盤となる事業を実施し、次年度からの補助金交付のための環境が整備されたことから、目標を概ね達成することができた。	<p>【目的】 中間貯蔵施設の整備等による影響を緩和するため、双葉町民のニーズに基づいて、「ふるさととの結びつき維持」や「生活空間の維持・向上」などにかかる費用を補助することにより、双葉町の町民の生活再建等を支援するための事業を運営することを目的とする。</p> <p>【内容】 双葉町中間貯蔵施設整備等影響緩和補助金交付事業を実施するため、補助上限額等の管理のための電算システムの構築及び運営、冊子等の発送業務やシステム入力、コールセンターの運営、並びに福島県産品カタログ購入等を行い、双葉町の町民の生活再建等を支援する。</p> <p>【完了期日】 平成28年3月31日</p> <p>【経費の使用状況】 ■事業経費 ○事業費：20,407千円 ○内 容：補助上限額等の管理のための電算システムの構築、コールセンター、受付・審査業務等の管理運営について、包括して委託。福島県産品掲載カタログ購入。 ●単独経費 ○事業費：2,298千円 ○内 容：町と包括委託事業者との連携を密にして円滑な事業実施が図られるよう、運用オペレーティング、工程管理等に知見・実績を持つ事業者に対して、事業の進捗管理等を委託。</p>